

2019年 CLoCMiP® レベルIII 認証における新規申請要件

1 申請対象者

下記要件をすべて満たした助産師であること

① 満5年以上の実践経験を有する日本国助産師資格保持者

② CLoCMiP® レベルIII以上の総合評価が「B」以上で、認証申請要件をすべて満たし、施設内承認を得た者

※施設内承認者は、病院勤務者は看護部長・施設長、診療所・助産所勤務者は施設長、教育機関勤務者は上長(教授または教務主任以上)、助産所管理者は都道府県助産師会会長

2 申請要件

| | | 要件 | 提出書類 |
|---------------|-------------|--|-----------------------|
| 到達の条件 | マタニティケア能力 | 総合評価 ¹⁾ | B以上 |
| | | 分娩介助例数(70例以上は経膣分娩) | 100例以上 |
| | | 新生児の健康診査 | 100例以上 |
| | | 妊娠期の健康診査 | 200例以上 |
| | | 産褥期の健康診査 | 200例以上 |
| | | プライマリーケース | 20例以上 |
| 必須研修 | マタニティケア能力 | 集団指導(小集団指導) | 実践・指導ができる |
| | | 母親学級・両親学級 | |
| | | 緊急時の対応(BLS、多量出血等) | Bコース以上 |
| | | 新生児蘇生法(NCPR) | |
| | | 分娩期の胎児心拍数陣痛図(CTG)に関する研修 | |
| | | フィジカルアセスメント5領域: 妊娠期・神経・呼吸/循環・代謝・新生児 | |
| 子宮収縮剤の使用と管理 | | | |
| 助産記録 | | | |
| 研修 ステップアップ | 自律能力 専門的 | 妊娠から授乳期における栄養 | 過去5年以内の受講 |
| | | 周産期のメンタルヘルス | |
| | | 母体感染のリスクと対応 | |
| | | 出血時の対応に関する研修(常位胎盤早期剥離) | |
| 研修 ステップアップ | 自律能力 専門的 | 周産期の倫理に関する研修 | 過去5年以内の受講 |
| | | 助産師および後輩教育等に関連した研修 | |
| | | 学術集会参加 | |
| | | | 施設内承認書 ²⁾ |
| | | | 実施例数承認書 ²⁾ |
| | | | 認定証または合格通知書 |
| | | | 修了証 |
| | | | 修了証 |
| | | | 参加証/参加時のネームカード等 |

1) 「助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)活用ガイド」jp.63-64参照 (<https://www.nurse.or.jp/nursing/josan/oyakudachi/kanren/sasshi/pdf/guide.pdf>)

2) 施設内承認書および実施例数承認書は、2019年4月にCLoCMiP® 認証申請システムよりダウンロード可能になります

3) 2019年度の申請に認められる学術集会は以下のとおり

日本助産学会、日本母性衛生学会、都道府県母性衛生学会、日本母性看護学会、日本糖尿病・妊娠学会、日本看護学会-ヘルスプロモーション-学術集会、日本助産師学会、日本周産期・新生児医学学会、日本新生児看護学会、日本母子看護学会、日本周産期メンタルヘルス学会、日本母乳哺育学会

2019年 CLoCMiP® レベルIII 認証に必要な書類

システムから提出する書類

1. 助産師免許証
2. 施設内承認書(レベルIII認証)
※承認者の署名と押印が必須
3. 実施例数承認書
※承認者の署名と押印が必須
4. 研修修了証および学術集会への参加証等
指定する研修を過去5年以内に受講したことがわかる修了証
申請に認められる学術集会に5年以内に参加したことがわかる参加証(ネームカード等)、学会参加の領収書
5. 戸籍抄本
(助産師免許証と氏名が異なる場合のみ)

申請書類自動作成のため、
システム(マイページ)を活用しましょう

- 申請のための準備
1. 施設内承認書(レベルIII承認)
 - CLoCMiP® 総合評価シート(自己・他者・上司による評価)
 2. 実施例数承認書
 - 分娩介助例数(70例以上は経膣分娩)
 - 新生児の健康診査
 - 妊娠期の健康診査
 - 産褥期の健康診査
 - プライマリーケース
 3. 研修修了証
 4. 学術集会の参加を証明する書類